

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 701-0304 都窪郡早島町早島 4 0 6 6	
本票作成	部署名：事務部管理課				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	事業内容（一般病院） 事業の規模（一般255人、結核25人、重心120人、外来225人、従業員482人、保有車両台数4台）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター		都窪郡早島町早島 4 0 6 6	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	4,030 t CO ₂	3,809 t CO ₂	3,829 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター	3,809 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(26)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	5.5 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

病棟建て替え工事に続き27年1月に外来管理棟完成し移転を行ったため目標削減率5%を達成致しました。移転までは既存建物を旧設備で運転していたため効率が悪かったですが、27年度は更に削減出来る見通しです。

【推進体制】

- ・エネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認しています。
- ・外来管理棟の照明器具は建て替え時にhfに致しました。
- ・病棟移転後は400tの吸収式では効率が悪いので、旧東病棟3階病棟で使われていた80tの直炊き冷温水発生機で旧外来管理棟の冷暖房に使用致しました。
- ・各部署に節電など省エネルギーの呼びかけを行いました。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(26年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新外来棟新築に伴い吸収式の冷温水発生機よりヒートポンプエアコンに変更致しました。 ・新外来棟の照明器具をhfに変更致しました。 ・新外来棟給湯設備をボイラーから蒸気による貯湯槽より、エコキュートに変更致しました。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替え工事は完了致しましたが、外灯など順次LEDに変更していく予定です。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

目標設定を上回る削減が出来、原油換算でも年間1500kℓ未満となり今後も1500kℓを超えるようなことはないと思われしますので、26年度で温室効果ガス削減対策は終了とさせていただきます。尚新しく建屋が出来ると等、状況が変化し原油換算で年間1500kℓを超えるような場合は新たに削減計画書を作成いたします。